

# LAN-HDPSシリーズ ユーザーズマニュアル

## はじめてご使用になる場合

管理者として管理画面にアクセスする

USBハードディスクにアクセスするには？

USBプリンタを使うにはどうしたらいいの？

## 管理ソフトウェアの使い方

ログイン

設定可能な機能一覧

## ハードウェアリファレンス

製品の概要

使用環境について

各部の名称と機能

装置の設置と使い方

ハードウェア仕様

## その他

故障かな？と思ったら

用語集

設定制限表

保証とサービスについて

## 初めてご使用になる場合

ここでは、初めてLAN-HDPS/U2シリーズをご使用になる場合の、管理画面へのアクセス方法と一般のユーザーがネットワーク経由で各フォルダにアクセスする方法を個別にご紹介します。参照したいトピックをクリックしてください。

管理者として管理画面にアクセスしましょう

USBハードディスクにアクセスするには？

USBプリンタを使うにはどうしたらいいの？

## 管理者として管理画面にアクセスする

管理画面にアクセスするには、付属の「LAN-HDPS サポートディスク」に収録されているセットアップランチャーから実行します。アクセス方法には次の2種類があります。

- ・ 1クリックセットアップ

全ての設定を自動的に行う方法です。

- ・ 詳細設定セットアップ

LAN-HDPS シリーズのホスト名、管理者パスワード、ネットワーク環境の設定を順番に設定してゆく方法です。

それぞれの設定方法を参照するには、以下のボタンをクリックしてください。

1クリックセットアップ

詳細設定セットアップ

## 1 クリックセットアップ

1

### Windows 環境の場合

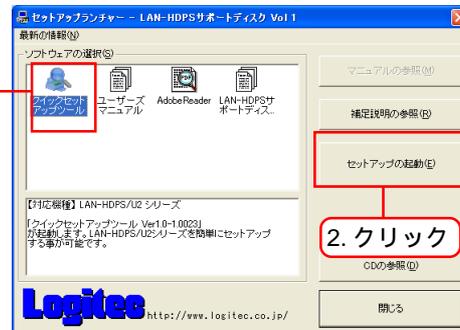
付属の LANHDPS サポートディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットしてください。

自動的にセットアップランチャーが起動して右の画面が表示されます。

ここで、

1. 「クイックセットアップツール」をクリックして選択状態にして、
2. 「セットアップの起動」ボタンをクリックしてください。

1. クリック



2. クリック

### Mac OS X環境の場合

付属の LAN-HDPS サポートディスクをパソコンの CD-ROM ドライブにセットしてください。

1. デスクトップにサポートディスクのアイコンがマウントされるので、ダブルクリックして開き、
2. その中にある「Mac OS X」フォルダデスクトップにコピーし、フォルダをダブルクリックして開いてください。
3. 「クイックセットアップツール」のアイコンをダブルクリックしてください。

1. CD-ROM のアイコンを  
ダブルクリック



LANHDPSサポートディスク

2. Mac OS X フォルダをデスクトップに  
コピーし、ダブルクリック



MacOS X

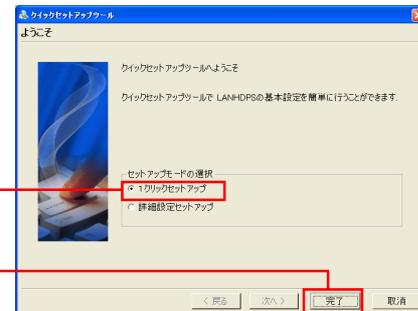
3. 「クイックセットアップツール」  
をダブルクリック



2 右の画面が表示されますので、下の部分にある「1クリックセットアップ」を選択し、「完了」ボタンをクリックしてください。

1. 「1クリックセットアップ」を選択

2. 「完了」をクリック



3 自動的にご使用の LANHDP5 に設定が適用されます。設定には数十秒から数分時間がかかる場合があります。  
ユーザーはこの間、何もする必要はありません。

4 Windows環境の場合、設定情報の登録が完了すると、プリンタの登録ウィザードが起動します。このまま USB プリンタの設定を行う場合は「USB プリンタを使うにはどうしたらいいの?」を参照してUSBプリンタの設定を行ってください。  
すぐにプリンタの設定を行わない場合は、「取り消し」ボタンをクリックしてください。  
Macintosh 環境の場合は、設定完了のメッセージが表示されたら本製品の設定は完了となります。



- 5 クイックセットアップツール内に、ご使用のLAN-HDPSシリーズが登録されず（デフォルトの名称はLANHDPSとなります）。  
管理画面にアクセスするには、画面内に登録されているご使用のLAN-HDPSシリーズの名称をダブルクリックしてください。

ダブルクリック



この後は本製品に接続されている USB ハードディスク及び USB プリンタの設定を行います。

## Tips

左画面の「マウント」ボタン、「プリンタ登録」ボタンは Windows 環境のみ表示されます。

- 6 Web ブラウザが起動し、ログイン画面が表示されますので、ワンクリックセットアップではデフォルトではパスワードが設定されていないので、そのまま「ログイン」ボタンをクリックしてください。



クリック

- 7 管理画面が表示されます。管理画面ではパスワードの設定、ネットワークの設定、USB 機器の設定などさまざまな機能を実行することができます。

詳しくは、「管理ソフトウェアの使い方」をご参照ください。



## 詳細設定セットアップ

1

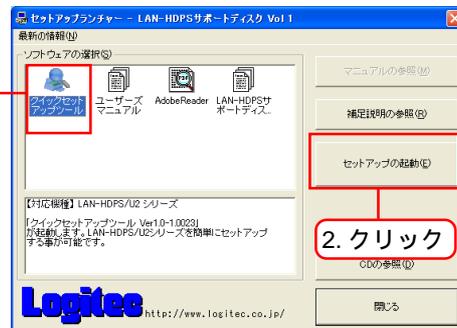
### Windows 環境の場合

付属のLAN-HDPSサポートディスクをパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。  
自動的にセットアップランチャーが起動して右の画面が表示されます。

ここで、

1. 「クイックセットアップツール」をクリックして選択状態にして、
2. 「セットアップの起動」ボタンをクリックしてください。

1. クリック



2. クリック

### Mac OS X環境の場合

付属のLAN-HDPSサポートディスクをパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。

1. デスクトップにサポートディスクのアイコンがマウントされるので、ダブルクリックして開き、
2. その中にある「Mac OS X」フォルダをデスクトップにコピーし、フォルダをダブルクリックして開いてください。
3. 「クイックセットアップツール」のアイコンをダブルクリックしてください。

1. CD-ROMのアイコンをダブルクリック



2. Mac OS Xフォルダをデスクトップにコピーし、ダブルクリック



3. 「クイックセットアップツール」をダブルクリック



- 2 以下の画面が表示されますので、下の部分にある「詳細設定セットアップ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

1. 「詳細設定セットアップ」を選択

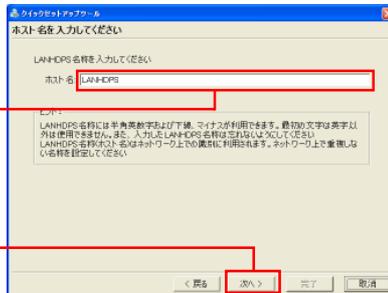
2. 「次へ」をクリック



- 3 LAN-HDPS 名称（ホスト名）を入力する画面が表示されます。必要があれば名称を変更して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

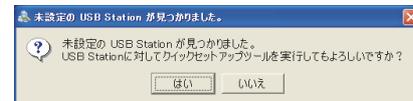
1. 必要に応じて変更

2. クリック



## Tips

Windows XP 環境の場合、以下のメッセージが表示される場合があります。いずれの場合も「OK」ボタンをクリックしてください。



## Tips

複数の弊社製 LAN-HDPS を導入される場合、デフォルトの LANHDPS 名称（ホスト名）を変更してください。ネットワーク上に同じ LANHDPS 名称（ホスト名）が重複すると正常に動作しません。LANHDPS 名称（ホスト名）には、半角英数字および下線、マイナスが利用できます。最初の文字は英字以外は使用できません。

設定した LANHDPS 名称（ホスト名）は忘れないようにしてください。

- 4** 管理者 (admin) パスワードの設定画面が表示されます。本製品は、デフォルトではパスワードが設定されていません。必要であれば、ここでパスワードを設定してください。設定後、「次へ」ボタンをクリックします。

1. パスワードを入力 (2回)

2. 「次へ」をクリック

- 5** ネットワーク設定画面が表示されます。

・ ご使用のネットワーク内にDHCPサーバがある場合は、「DHCPサーバにてIPアドレスを取得する」がチェックされます。

・ DHCPサーバがない場合は、IPアドレス、サブネットマスク等の欄にネットワーク環境に応じた値が自動的に検出されます。

確認後、「次へ」ボタンをクリックします。

## 注意

管理者パスワードを忘れると、再度システムを設定しなおすことができなくなります。決して忘れないように管理してください。忘れた場合、弊社でもサポートいたしかねます。

パスワードは半角英数字、記号、スペースを使用した12文字までで登録可能です。英字の大文字・小文字も区別されるので、気を付けてください。

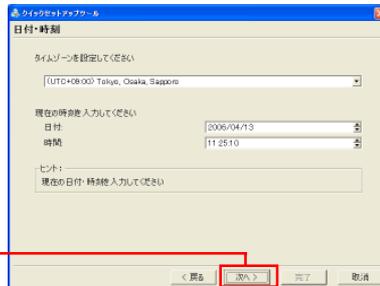
詳しくは設定制限表をご参照ください。

## Tips

手動で設定する場合 [ IP アドレス ][ サブネットマスク ] は必須項目ですので必ず入力してください。

入力する値はネットワークの形態や設定により大きく異なります。この値がわからない場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

- 6 日付と時刻の設定画面が表示されます。  
「(UTC+09:00)Tokyo, Osaka, Sapporo」を  
選択して「次へ」をクリックしてください。



## Tips

タイムサーバによる同期設定は管理画面から行えます。

- 7 設定レポートが表示されます。内容を確認  
後、「完了」をクリックしてください。



8

設定内容がご使用のLANHDPSシリーズに適用されます。設定には数十秒から数分時間がかかる場合があります。

ユーザーはこの間、何もする必要はありません。



9

Windows環境の場合、設定情報の登録が完了すると、プリンタの登録ウィザードが起動します。このままUSBプリンタの設定を行う場合は「USBプリンタを使うにはどうしたらいいの?」を参照してUSBプリンタの設定を行ってください。

すぐにプリンタの設定を行わない場合は、「取り消し」ボタンをクリックしてください。

Macintosh環境の場合は、設定完了のメッセージが表示されたら本製品の設定は完了となります。



10 クイックセットアップツール内に、ご使用の LANHDPS シリーズが登録されます ( デフォルトの LANHDPS 名称はウィザードの途中でお客様が指定した名前になります )。

管理画面にアクセスするには、画面内に登録されているご使用の LAN-HDPS シリーズのホスト名をダブルクリックしてください。

ダブルクリック



11

Web ブラウザが起動し、ログイン画面が表示されますので、ワンクリックセットアップではデフォルトではパスワードが設定されていないので、そのまま「ログイン」ボタンをクリックしてください。



クリック

12

管理画面が表示されます。管理画面ではパスワードの設定、ネットワークの設定、USB 機器の設定などさまざまな機能を実行することができます。

詳しくは、「管理ソフトウェアの使い方」をご参照ください。



## USB ハードディスクにアクセスするには？

FTP でアクセスする場合は、[ここをクリック](#)

Macintosh 環境の場合は、[ここをクリック](#)

### Windows 環境の場合 - ドライブのマッピング (ドライブマップウィザード)

- 1** 付属のCD-ROMからクイックセットアップツールを起動し、画面左側のマウントボタンをクリックします。



- 2** 右のような認証の画面が表示された場合は、以下のように入力してください。

1. 「ユーザ名 (U)」に半角で「admin」と入力
2. 「パスワード (P)」欄には設定をしていない場合は何も入力しません  
設定している場合は、設定したパスワードを入力します
3. 「OK」ボタンをクリックしてください。



本製品はデフォルトではパスワードは設定してありません。セットアップ時にパスワードを設定していない場合は、「パスワード (P:)」欄への入力はありません。

### Tips

Windows 環境の場合、ドライブマップウィザードを使用することで、ご使用のLANHDPSシリーズに接続されたハードディスクを共有フォルダとしてクライアントコンピュータのマイコンピュータ上に登録することができます。

このウィザードを使用して、ハードディスクを登録しておけば、クライアントからはいつでもローカルディスクにアクセスするのと同じ感覚で共有フォルダへアクセスすることができます。

### その他のアクセス方法

ここでご紹介する方法の他に、OS 標準の機能を使用してアクセスする方法もあります。

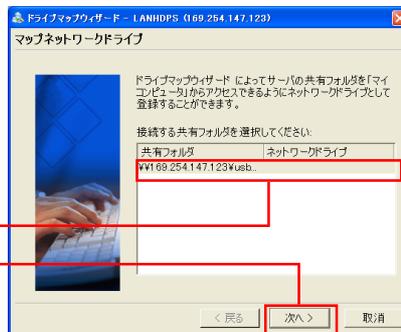
Windows XP からのアクセス

Windows Me, 2000 からのアクセス

Windows 98, NT 4.0 からのアクセス

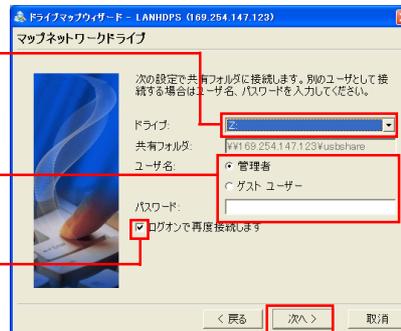
- 3** ドライブマップウィザードが起動します。ご自身のマイコンピュータ上にマッピングしたい共有フォルダを選択して「次へ」をクリックしてください。

1. 選択
2. 「次へ」をクリック



- 4** 以下の画面が表示されます。接続されているハードディスクに割り当てるドライブ名を選択し、Administrator (Admin) または Guest user (Guest) に対してパスワードが設定されている場合はパスワードを入力し、「ログオン時でサイド接続します」のチェックボックスにチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。

1. ドライブ名を選択
2. パスワードを設定している場合は、ユーザ名を選択し、パスワードを入力します
3. 「ログオン時で再度接続します」のチェックボックスをチェック
4. 「次へ」をクリック



## Tips

本製品に接続されたハードディスクは、FAT形式でフォーマットされている場合はネットワーク上では「usbshare」フォルダとして認識されます。「usbshare」フォルダはAdministrator( admin )、Guest ( guest user ) ともに読み書き可能です。

管理画面で専用フォーマット形式でフォーマットした場合は、「admin」「private」「public」の共有フォルダが作成されます。ネットワークドライブとして登録する場合はそれぞれマッピングを行ってください。

各フォルダには以下のような制限事項があります。

- admin - Administrator ( admin ) のみ読み書き可能、Guest ( guest user ) はアクセスできません。
- private - Administrator ( admin ) は読み書き可能、Guest ( guest user ) は読取専用でアクセスします。
- public - Administrator( admin )、Guest( guest user ) ともに読み書き可能です。

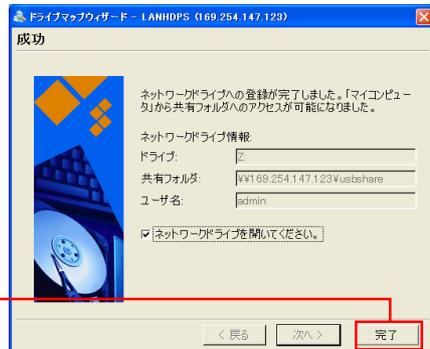
## ポイント

「ログオンで再接続します」のチェックボックスにチェックを入れることを忘れないでください。このチェックを外してしまうと、パソコンの再起動時にネットワークドライブの接続が解除されてしまいます。

5

共有フォルダがマイコンピュータに登録され、右の画面が表示されます。以上でドライブのマッピングは完了です。「完了」ボタンをクリックしてください。

「完了」をクリック



#### 参考

マッピング後の共有フォルダは、マイコンピュータ上に以下のようなネットワークドライブのアイコンで登録されます。



Windows XP の例



Windows 2000、Me、98 の例

## Windows XP からのアクセス (SMB 共有)

ドライブマップウィザードを利用しない場合

「スタート」ボタンをクリックし、「マイコンピュータ」を選択後エクスプローラーバーより「マイネットワーク」をクリックして「マイネットワーク」のウィンドウを開きます。

ツールバーの「検索」をクリックします。ウィンドウ左側に「検索コンパニオン」の画面が表示されますので「コンピュータ名 (N)」の欄に本製品の IP アドレスか、ホスト名称 (LANHDPS 名称) を入力し、「検索 (R)」をクリックします。

見つかったコンピュータのアイコンをダブルクリックすると、ユーザ名とパスワードの入力画面になります。LAN-HDPS シリーズに登録されているユーザー名 (admin または guest) とパスワードを入力し「OK」ボタンをクリックしてください。

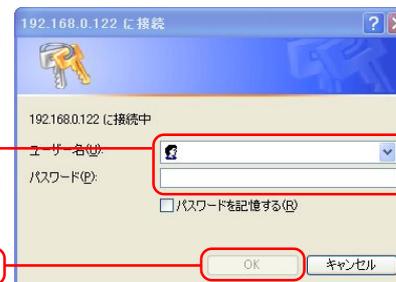
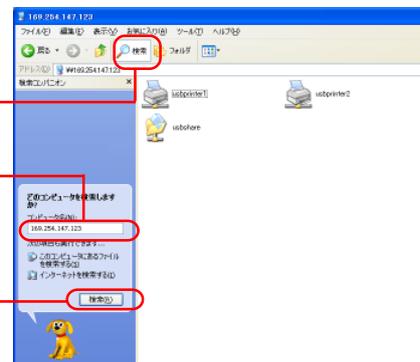
[ 検索 ] をクリック

本製品の IP アドレスか  
サーバ名を入力

[ 検索 (R) ] をクリック

1. ユーザー名とパスワードを入力

2. [ OK ] ボタンをクリック



Windows XPでのユーザ名とパスワード入力画面

## Windows Me , 2000 からのアクセス (SMB 共有)

ドライブマップウィザードを利用しない場合

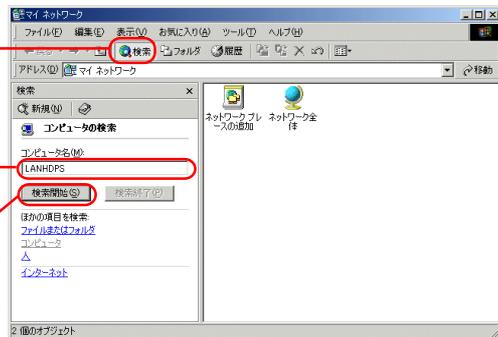
「マイネットワーク」をダブルクリックし「マイネットワーク」のウィンドウを開きます。

ツールバーの「検索」をクリックします。ウィンドウ左側に「コンピュータの検索」画面が表示されますので、「コンピュータ名(M)」の欄に本製品の IP アドレスか、ホスト名称 (LANHDPS 名称) を入力し、「検索開始 (S)」をクリックします。

[ 検索 ] をクリック

本製品の IP アドレスかホスト名を入力

[ 検索開始 ( S ) ] をクリック



**Windows Me の場合**は見つかったコンピュータのアイコンをダブルクリックすると共有フォルダ (public1) が現れます。

**Windows 2000 の場合**は見つかったコンピュータのアイコンをダブルクリックすると、ユーザ名とパスワードの入力画面になる場合があります。LANHDPS シリーズに登録されているユーザー名 (admin または guest) とパスワードを入力し「OK」ボタンをクリックしてください。

1. ユーザー名とパスワードを入力

2. [ OK ] ボタンをクリック



Windows 2000 でのユーザとパスワード入力画面

## Windows 98 , NT 4.0からのアクセス (SMB 共有)

ドライブマップウィザードを利用しない場合

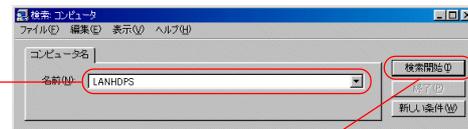
「スタート」ボタンをクリックし、「検索 (C)」を選択後、「ほかのコンピュータ」をクリックし、右のウィンドウを表示させます。

「名前 (N)」の欄に本製品のIPアドレスか、ホスト名称 (LANHDPS 名称) を入力します。

「検索開始 (I)」をクリックします。

本製品のIPアドレスか  
サーバ名を入力

[ 検索開始 ( I ) ] をクリック

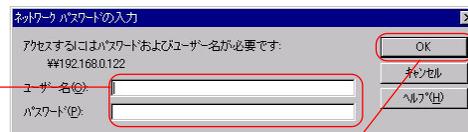


**Windows 98 の場合は**、見つかったコンピュータのアイコンをダブルクリックします。すると共有フォルダ ( Public1 ) が現れます。

**Windows NT 4.0 の場合は**見つかったコンピュータのアイコンをダブルクリックすると、ユーザ名とパスワードの入力画面になる場合があります。LANHDPS シリーズに登録されているユーザ名 ( admin または guest ) とパスワードを入力し「OK」ボタンをクリックしてください。

1. ユーザー名とパスワードを入力

2. [ OK ] ボタンをクリック



Windows NT 4.0 でのユーザ名とパスワード入力画面

## TIPS

保存できる1ファイルの上限容量などOSにより仕様の異なる所があります。

「設定制限表」を参照

## MacOS からのアクセス (SMB 共有)

### Mac OS X の場合

[移動]メニューより - [サーバへ接続]を選択します。  
共有ボリューム選択画面が現れますので利用したいボ  
リュームを選択します。

[接続] ボタンをクリックします。

サーバホスト名が現れなければ、[アドレス]の欄にIP  
アドレスを入力し、[接続] をクリックします。

ユーザー名とパスワードを求めてきますので、本製品に登  
録されているユーザ名( adminまたはguest )とパスワ  
ードを入力し [接続] をクリックします。

2. 利用したいボリュームを選択

3. [接続] ボタンをクリック

ホスト名がない場合は [ア  
ドレス]欄にIPアドレスを  
入力して[接続]をクリック  
この時、先頭を "smb://"と  
してください。



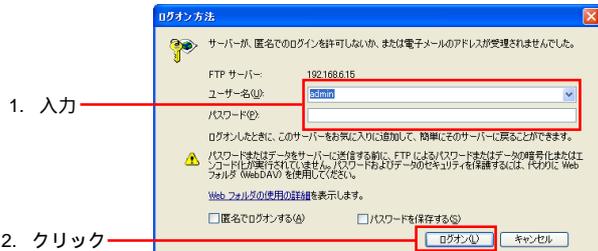
## FTPクライアントからのアクセス(FTP共有)

インターネットエクスプローラを起動し、アドレスの欄に以下のように入力します。

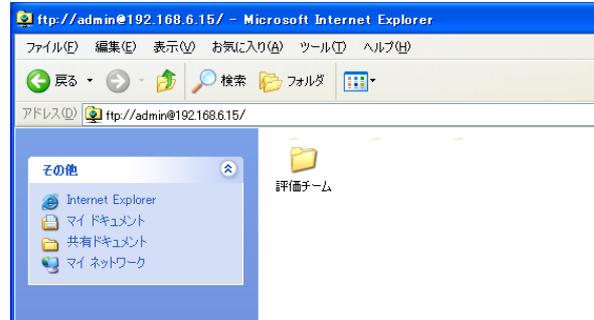
アドレス(D)

xxx.xxx.xxx.xxx は本製品の IP アドレスまたはホスト名となります。

以下のようなダイアログボックスが表示されますので、ユーザー名、パスワード（設定している場合）を入力して「ログオン」ボタンをクリックしてください。



本製品に接続されたハードディスクが共有フォルダとして表示されます。読み込み書き込み可能なユーザとしてログインした場合は、フォルダ内のデータの読み込み、書き込みが可能です。



Macintosh環境からアクセスした場合は、書き込みはできません。読み込みのみ可能となります。

本製品の出荷時状態では、FTP共有は設定されておりません。FTP共有を行うには管理画面からの設定が必要です。

**FTP共有を行うにはUSB HDのフォーマットを専用フォーマットにする必要があります。**

**匿名アクセスを有効にしていない場合は、ログインするユーザー（adminまたはguest）にパスワードが登録されている必要があります。**

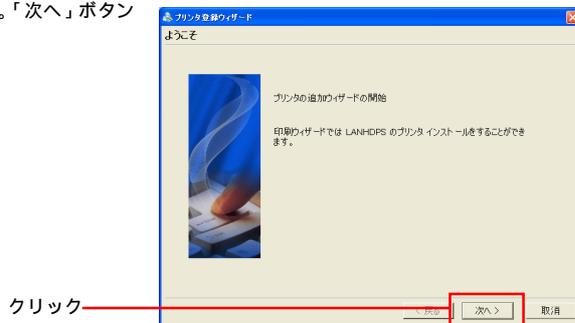
## USBプリンタを使うにはどうしたらいいの？

Windows環境の場合は、以下の手順でプリンタの追加ウィザードを実行することでクライアントコンピュータから印刷が可能になります。

- 1 付属のCD-ROMからクイックセットアップツールを起動し、画面左側の「プリンタ登録」ボタンをクリックします。



- 2 プリンタ登録ウィザードが起動します。「次へ」ボタンをクリックしてください。



## ご注意

guest ユーザにパスワードを登録すると場合によりプリントサーバ機能が正常に働かない場合があります。

Mac OS X環境ではUSBプリンタはネットワークドライブとして使用できません。

## Tips

ウィザードを使用せずにネットワークプリンタの設定(クライアントからUSBプリンタを認識させる方法)については、以下のボタンをクリックしてください。

Windows環境でウィザードを使わずにネットワークプリンタを登録する方法

## Tips

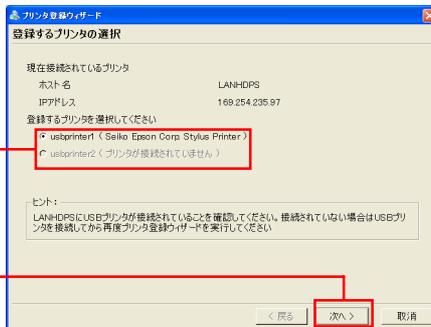
Windows 環境の場合、AddPrinter ウィザードを使用することで、ご使用のLANHDPSシリーズのに接続したプリンタをクライアントコンピュータのマイコンピュータ上に登録することができます。

このウィザードを使用して、プリンタを登録しておけば、クライアントからはいつでもプリントをすることができるようになります。

**3** 接続されているプリンタの情報が表示されます。  
プリンタを2台接続している場合は、ここで設定する  
プリンタを選択します。

1. 選択

2. 「次へ」をクリック



**4** プリンタのソフトウェアのリストが表示されますので、  
「製造元」と「プリンタ」のタイプを選択して、「次へ」  
ボタンをクリックしてください。

1. 選択

2. 「次へ」をクリック

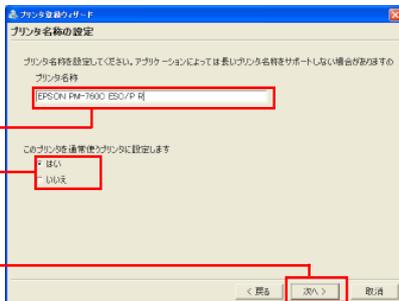


ご使用のプリンタがリストにない場合は、プリンタメーカーから提供されているCD-ROM等からソフトウェアをインストールしてください。この場合「ディスクリ使用」ボタンをクリックしてファイルを指定します。

5

選択したプリンタ名が表示されます。名前を確認し、このプリンタを通常使うプリンタに設定する場合は「はい」をクリックして、「次へ」ボタンをクリックしてください。

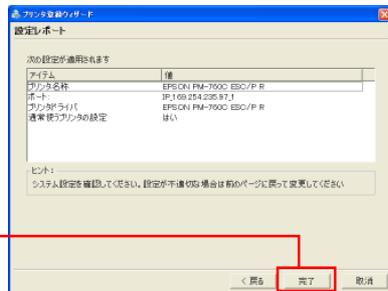
1. 確認
2. 「はい」または「いいえ」を選択
3. 「次へ」をクリック



6

確認のメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。

クリック



7

インストールが実行され、終了すると右のメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

クリック

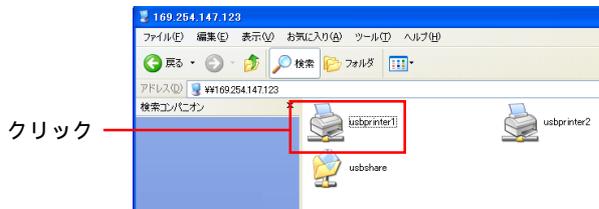


## ネットワークプリンタの設定

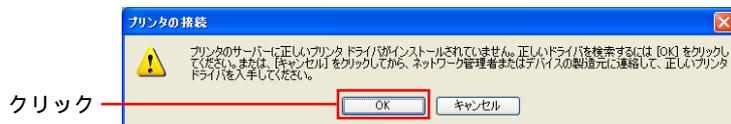
### - プリンタ登録ウィザードを利用しない場合 -

1 ご使用のクライアントコンピュータから本製品にアクセスします。(本製品へのアクセス方法については「USB ハードディスクにアクセスするには」の各 OS からのアクセス方法をご参照ください。

2 「usbprinter1」または「usbprinter2」をダブルクリックしてください。



3 以下のメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてください。



4 プリンタの追加ウィザードが表示されます。  
この後はウィザードの指示に従い、適切なプリンタドライバをインストールしてご使用ください。

## Tips

プリンタの登録ウィザードでは、プリンタのタイプに「ネットワークプリンタ」を選択します。

プリンタドライバは、ご使用のプリンタの製造メーカー、型番を良く確認して指定してください。

その他、ネットワークプリンタのご使用についてご不明な点は、Windows のヘルプまたは、ご使用のプリンタの取扱説明書をご参照ください。

プリンタによっては、先にプリンタドライバをローカルデバイスとしてインストールしておく必要があります。

guest ユーザにパスワードを登録すると場合によりプリントサーバ機能が正常に働かない場合があります。

# 管理ソフトウェアの使い方

Logitec Network USB アダプタにはパスワードや時刻の設定、接続デバイスの設定などを、管理ソフトウェア上から行うことができます。管理ソフトウェアはインターネットブラウザからアクセスすることができます。ここでは各機能について、項目ごとにご説明いたします。参照したいトピックをクリックしてください。

ログイン

設定可能な機能一覧

HOME

ここでは、基本的な設定情報を参照することができます。

システム

ここでは本製品のネットワーク上での名称やIPアドレスの設定、パスワード、時刻の設定、FTP サービスの設定を行うことができます。

ツール

ここではファームウェアの更新や、設定のリセット（出荷時設定）、ウィザードによる設定のやり直し、システムの再起動などを行うことができます。

USB 機器

ここでは、本製品に接続したUSB ディスク、USB プリンタの設定を行うことができます。

# ログイン

## 1 Windows 環境の場合

管理画面へログインするには、付属のLAN-HDPSサポートディスクをパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。  
自動的にセットアップランチャーが起動して右の画面が表示されます。

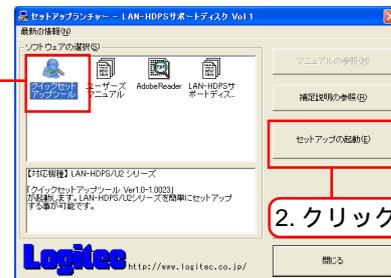
ここで、

1. 「クイックセットアップツール」をクリックして選択状態にして、
2. 「セットアップの起動」ボタンをクリックしてください。

クイックセットアップツールが起動して、ネットワーク上に存在するLANHDPSを検索します。  
検索が終了したら、右の画面が表示されますので、該当の機器をダブルクリックしてください。

## Mac OS X 環境の場合

デスクトップにコピーしたMac OS Xフォルダを開き、「クイックセットアップツール」のアイコンをダブルクリックして起動し、表示される画面から該当の機器をダブルクリックしてください。



Mac OS X フォルダ



「クイックセットアップツール」  
アイコン



この項目の先頭に戻る

次へ

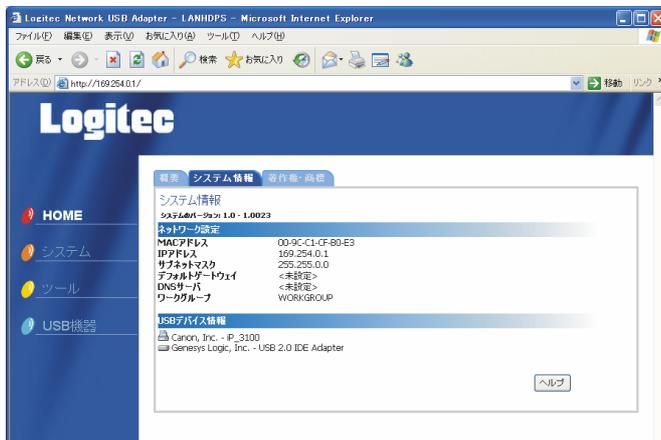
- 2 Webブラウザが起動し、ログイン画面が表示されますので、管理者パスワードを設定している場合はパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。

1. パスワードを設定した場合は  
パスワードを入力

2. クリック



- 3 管理画面が表示されます。



## Tips

### インターネットエクスプローラからの直接起動

インターネットエクスプローラの「アドレス」欄に半角英数字で本製品のIPアドレスを入力することで管理画面にアクセスすることができます。

### 例

ご使用のLAN-HDPSシリーズに「192.168.2.10」というIPアドレスが割り振られている場合。

入力する値

<http://192.168.2.10/>

## 設定可能な機能一覧

Web 管理画面にログインしたら左側のメニューから以下のような設定を必要に応じて行うことができるようになります。参照したい項目をクリックしてください。

### HOME

ここでは、基本的な設定情報を参照することができます。

### システム

ここでは本製品のネットワーク上での名称や IP アドレスの設定、パスワード、時刻の設定、FTP サービスの設定を行うことができます。

### ツール

ここではファームウェアの更新や、設定のリセット（出荷時設定）ウィザードによる設定のやり直し、システムの再起動などを行うことができます。

### USB 機器

ここでは、本製品に接続した USB ディスク、USB プリンタの設定を行うことができます。



## HOME メニュー

### HOME メニュー

HOME メニューは以下の3つの項目に分けられています。各項目のタブをクリックすると、その項目へジャンプします。

#### 概要

- ・ 本製品アクセス時にはじめに表示される画面です。基本情報のほかソフトウェアのサイトマップが表示されます。

#### システム情報

- ・ 本製品のネットワーク設定と接続されているUSB機器の情報が表示されます。

#### 著作権・商標

- ・ 著作権表示および、商標について表示されます。

基本情報	
LANHOPS名称	LANHOPS
IPアドレス	169.254.0.1
現在のシステムの時刻	Mon Apr 3 12:22:10 2006
システム稼働時間	1:22:7

サイトマップ

HOME システム情報:  
- 概要, システム情報, 著作権・商標

システム システムの設定  
- 識別情報, LAN, パスワード設定, FTP サービス, 時刻

ツール 管理ツール  
- 再起動, システム更新, 出荷時設定, ウィザード

USB機器 接続デバイスの設定  
- USB ディスク, USB プリンタ

参照したい項目をクリックすると、その項目の説明画面へジャンプします。

## HOME メニュー : 概要

基本情報の欄では現在の本製品の基本情報が確認できます。

- ・ LAN-HDPS名称( ホスト名 )欄には、ネットワーク上の認識名が表示されます。
- ・ IPアドレス欄には本製品のIPアドレスが表示されます。
- ・ 現在のシステム時刻欄には設定されている時刻が表示されます。
- ・ システム稼働時間には、本製品起動してからの時間が表示されます。

サイトマップの欄で、設定を行いたい項目をクリックすると、直接その項目のメニューまでジャンプします。

The screenshot shows the Logitec management interface. The left sidebar contains the following menu items: HOME, システム, ツール, and USB機器. The main content area is titled '概要' (Overview) and contains the following sections:

- 基本情報**

LANHDPS名称	LANHDPS
IPアドレス	169.254.0.1
現在のシステムの時刻	Mon Apr 3 12:22:10 2006
システム稼働時間	1:22:7
- サイトマップ**

HOME システム情報: 概要, システム情報, 著作権・商標

システム システムの設定: 識別情報, LAN, パスワード設定, FTP サービス, 時刻

ツール 管理ツール: 再起動, システム更新, 出荷時設定, ウィザード

USB機器 接続デバイスの設定: USB ディスク, USB プリンタ

## HOME メニュー : システム情報

システム情報タブをクリックすると、この画面が表示されます。ここでは、本製品の設定情報が詳しく表示されます。

「システムのバージョン」には、本ソフトウェアのバージョンが表示されます。

「ネットワーク設定」の欄には、本製品のMACアドレス、IPアドレスなどのネットワーク情報が表示されます。

USBデバイス情報には本製品に接続されている機器の情報が表示されます。

The screenshot shows the Logitech software interface. The main menu on the left includes 'HOME', 'システム', 'ツール', and 'USB機器'. The 'システム情報' (System Information) tab is selected, displaying the following information:

システム情報	
システムのバージョン: 1.0 - 1.0023	
ネットワーク設定	
MACアドレス	00-9C-C1-CF-80-E3
IPアドレス	169.254.0.1
サブネットマスク	255.255.0.0
デフォルトゲートウェイ	<未設定>
DNSサーバ	<未設定>
ワークグループ	WORKGROUP
USBデバイス情報	
Canon, Inc. - iP_3100	
Genesys Logic, Inc. - USB 2.0 IDE Adapter	

A 'ヘルプ' (Help) button is located in the bottom right corner of the main content area.

## HOMEメニュー : 著作権・商標

著作権・商標タブをクリックすると、下の画面が表示されます。ここでは、著作権および商標について表示されています。特に設定する項目はありません。

**Logitech**

概要 システム情報 **著作権・商標**

**著作権について**

ソフトウェア製品(およびソフトウェア製品に組み込まれているメディア、画像、写真、アニメ、映像、音声、文字、タブレットその他)、付属マニュアルおよびその他の文書、オンラインマニュアル、電子文書(以下「ソフトウェア製品」と総称)のすべての所有権、著作権、およびその他の知的所有権はSynology Inc.にあります。別段許諾されない限り、Synology Inc.ソフトウェア製品をご購入いただいた後も上記の権利を許諾されたこととはなりません。

Copyright © 2004-2006 Synology Inc. 不許複製

**商標について**

Synology およびSynology 製品名はSynology Inc.の商標または登録商標です。  
Microsoft、Windows、Windows NT、Internet ExplorerはMicrosoft Corporationの商標です。  
AppleおよびMacintoshはApple Computer Inc.の商標です。  
その他、記載されている製品名および会社名は各社の商標です。

## システムメニュー

### システムメニュー

システムメニューは以下の 5つの項目に分けられています。各項目のタブをクリックすると、その項目へジャンプします。

#### 識別情報

- LAN-HDPS名称(ホスト名)および、ワークグループの設定を行うことができます。

#### LAN

- 本製品のIPアドレス等ネットワークの設定を行うことができます。

#### パスワード設定

- 本管理メニューへログインする管理者およびゲストのパスワードを設定することができます。

#### FTP サービス

- FTPサービスの有効/無効、FTP接続時の帯域幅制限、匿名アクセスの有効/無効を設定します。

#### 時刻

- 日付と時刻の設定を行うことができます。ここからタイムサーバによる自動時刻同期を設定することも可能です。



参照したい項目をクリックすると、その項目の説明画面へジャンプします。

## システムメニュー : 識別情報

識別情報タブをクリックすると、下の画面が表示されます。

識別情報 LAN パスワード設定 FTPサービス 時刻

識別情報の設定

LAN-HDPSの名称を入力してください

LAN-HDPS名称: LANHDPS

ワークグループ: WORKGROUP

OK キャンセル ヘルプ

・ LANHDPS 名称を変更する場合は、この欄に新しい名前を入力します。

・ 所属するワークグループ(ネットワーク上で管理されているグループ)を変更したい場合はこの欄に、変更するワークグループ名を入力します。

・ 設定後「OK」ボタンをクリックしてください。設定内容が反映されます。

## Tips

使用できる文字については、設定制限表をご参照ください。

## システムメニュー : LAN

LANタブをクリックすると、下の画面が表示されます。

- IPアドレスやサブネットマスクの設定を行います。

ネットワーク内にDHCPサーバがある場合には、「DHCPサーバより情報を取得する」を選択してください。

ネットワーク内にDHCPサーバがないか、IPアドレスなどを固定して運用する必要がある場合は「手動で設定する」を選択し、その下の「IPアドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」「DNSサーバ」の各欄に必要な値を入力してください。

識別情報 LAN パスワード設定 FTP サービス 時刻

LANの設定

IPアドレスを設定します。

DHCPサーバより情報を取得する

手動で設定する

IPアドレス:

サブネットマスク:

デフォルトゲートウェイ:

DNSサーバ:

設定後「OK」ボタンをクリックしてください。  
設定内容が反映されます。

## Tips

IPアドレス等の値を手動で入力する場合、設定に必要な値は環境により大きく異なります。分からない場合は、ネットワークを運用している管理者にお問い合わせください。

## システムメニュー : パスワード設定

パスワード設定タブをクリックすると、下の画面が表示されます。パスワードは管理者およびゲストにそれぞれ設定することができます。

The screenshot shows a web interface for password settings. At the top, there are tabs for '個別情報', 'LAN', 'パスワード設定', 'FTPサービス', and '時刻'. Below the tabs, the title is 'ユーザパスワードの設定' and the instruction is '管理者、または GUESTユーザーのパスワードを設定します。'. There are two radio buttons: '管理者のパスワードを設定します' (selected) and 'GUESTユーザーのパスワードを設定します'. Below these are two password input fields labeled 'パスワード:' and 'パスワードの確認:', both containing six dots. At the bottom right, there are three buttons: 'OK', 'キャンセル', and 'ヘルプ'. Three red boxes with numbered instructions are overlaid on the interface:

- 1 「管理者」または「GUEST」からパスワードを設定するユーザーを選択します。
2. 設定するパスワードを2回入力します。
- 3 入力後「OK」ボタンをクリックすると設定が有効になります。

## 重要なお注意!!

管理者のパスワードを変更した場合、そのパスワードを忘れると必要な設定を行うことができなくなります。ご注意ください。

guestユーザにパスワードを登録すると場合によりプリントサーバ機能が正常に働かない場合があります。

パスワードは半角英数字、記号、スペースを使用した12文字までが登録可能です。アルファベットの大文字・小文字も区別されるので気をつけてください。  
詳しくは設定制限表をご参照ください。

admin(管理者)、guestユーザーでFTPサービスを利用する場合はパスワードの設定が必要です。

## システムメニュー : FTP サービス設定

FTP サービスタブをクリックすると、下の画面が表示されます。FTP サービスを有効にすると、ユーザーはFTP プロトコルを使用して、例えばブラウザ経由で本製品に接続されたハードディスクからデータをダウンロードしたり、FTPソフトを使用してファイルのアップロードやダウンロードが可能になります。

- ・「FTP サービスを有効にする」のチェックボックスにチェックを入れると、サービスが有効になります。また、下のテキストボックスでポート番号の設定を行うこともできます。

- ・ここで、アップロード、ダウンロード時の帯域幅制限を設定しておけば、FTP転送時の使用帯域を制限することができます。

- ・匿名アクセスを有効にすると匿名でのアクセスが有効になります。

識別情報 LAN パスワード設定 FTP サービス 特別

### FTP サービス

ユーザーがFTP (ファイル転送プロトコル)を介してシステムのデータをアクセスするには、サービスを有効にする必要があります。

FTPサービスを有効にする

FTP サービスのポート番号の設定:

FTP帯域幅の制限を有効にする

接続毎の最大アップロード 帯域  KB/s (0 KB/s (は無制限を意味します。))

接続毎の最大ダウンロード 帯域  KB/s (0 KB/s (は無制限を意味します。))

匿名 アクセスを有効にする

- ・「OK」ボタンをクリックすると設定が有効になります。

## Tips

セキュリティの関係上、ルータを超えた使用方法については未サポートとなります。

## システムメニュー : 時刻

時刻タブをクリックすると、下の画面が表示されます。  
ここでは本製品の内部時刻を設定することができます。

- この欄ではタイムゾーンを「( GMT +09 00 )東京、大阪、札幌」を選択しておいてください。

- 「タイムサーバとの同期を有効にする。」を選択した場合、その下の同期を行うまでの「同期タイミング」および「タイムサーバ」のIPアドレスもしくはホスト名を入力してください。

- 「手動による日付・時刻の設定」を選択した場合、その下の「年」「月」「日」「時」「分」「秒」を設定してください。

設定情報 LAN パスワード設定 FTP サービス 時刻

### 時刻

システムの日時の設定  
本製品に設定されている現在時刻は Mon Apr 3 12:45:51 2006

タイムゾーン:  
(GMT+09:00) Tokyo, Osaka, Sapporo

タイムサーバとの同期を有効にする (オプション)  
同期タイミング: 毎日  
タイムサーバ: time.windows.com

手動による日付・時刻の設定

年: 2006 月: 04 日: 03  
時: 12 分: 45 秒: 51

OK キャンセル ヘルプ

- 設定後「適用」ボタンをクリックしてください。  
設定内容が反映されます。

## Tips

タイムサーバをホスト名で指定する場合、LAN設定の所でDNSサーバが正しく登録されている必要があります。

## ツールメニュー

### ツールメニュー

ツールメニューは以下の5つの項目に分けられています。各項目のタブをクリックすると、その項目へジャンプします。

#### 再起動

- ・ 本製品のシステムを再起動します。

#### システム更新

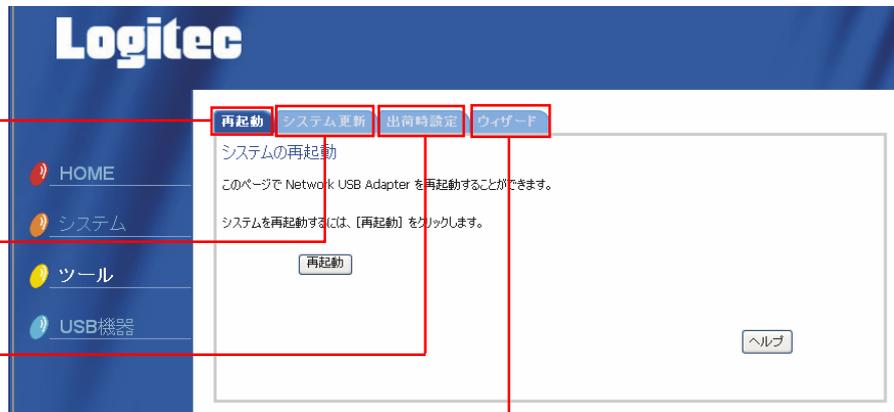
- ・ 本製品のファームウェアが最新のものにアップデートされた場合、ここから適用することができます。

#### 出荷時設定

- ・ ここでは全ての設定を出荷時状態に戻すか、システム設定以外を出荷時状態に戻すことができます。いずれのオプションを選択した場合も、製品内に保存されていたデータは全て消去されますのでご注意ください。

#### ウィザード

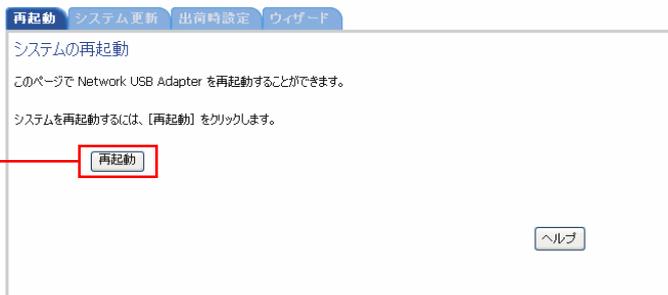
- ・ 本製品の基本設定をウィザード形式で再度行うことができます。



参照したい項目をクリックすると、その項目の説明画面へジャンプします。

## ツールメニュー : 再起動

再起動タブをクリックすると、下の画面が表示されます。  
「再起動」ボタンを押すと、システムが再起動します。



・ このボタンをクリック

## Tips

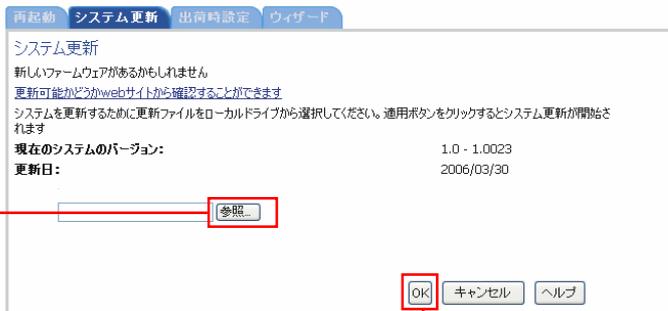
本製品へ接続されているプリンタへの印刷待ちジョブや、ハードディスクへの書き込み予約などは全てキャンセルされます。

## ツールメニュー : システム更新

本製品のファームウェアが更新された場合に、この画面から新しいファームウェアの適用を行うことができます。

### 更新方法について

1. ファームウェアが更新された場合、弊社 Web サイト ( <http://www.logitec.co.jp> ) にて公開されます。
2. 更新されたファイルをご使用のパソコンの任意の場所にダウンロードしてください。
3. 管理メニューからこの画面 ( システム更新 ) にアクセスし、「参照」ボタンをクリックして、ダウンロードしたファイルを指定します。
4. 「OK」ボタンをクリックしてください。システムが更新されます。



1. 「参照」ボタンからダウンロードしたファイルを指定

2. 「OK」ボタンをクリック

## Tips

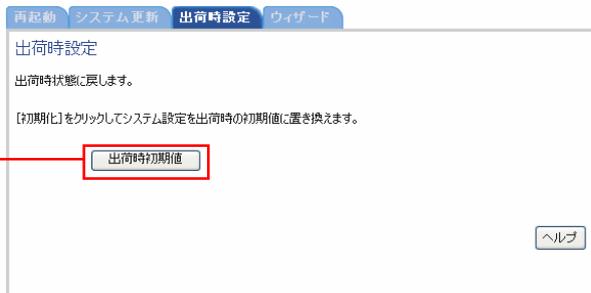
システムの更新には数分から数十分かかります。この間、本製品へ接続されたデバイスへのアクセスは行えませんのでご注意ください。

システム更新の際は本製品に接続しているUSBディスク内のデータは必ずバックアップしておいてください。

## ツールメニュー : 出荷時設定

出荷時設定タブをクリックすると、下の画面が表示されます。  
ここでは本製品のシステム情報（IP アドレスやホスト名など）を出荷時状態に戻すことができます。

- ・ 出荷時設定に戻す場合は、このボタンをクリック



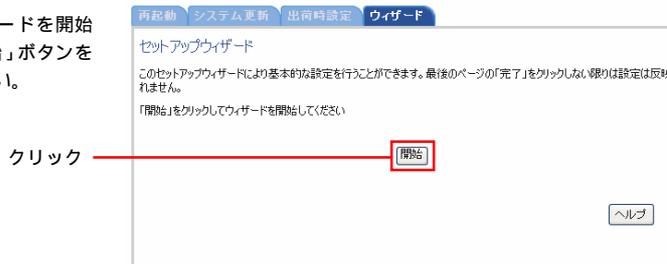
## Tips

パスワードを設定していた場合、この情報もクリアされますのでご注意ください。

## ツールメニュー : ウィザード

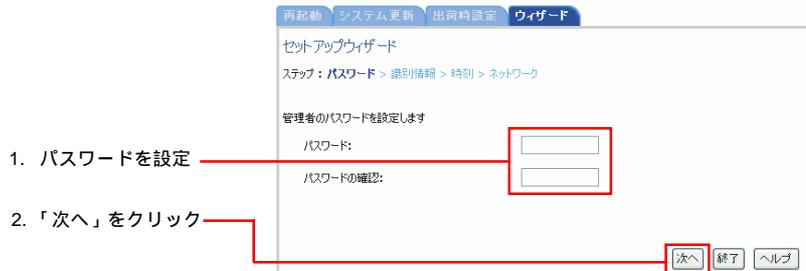
ウィザードタブをクリックすると、下の画面が表示されます。  
ここでは、本製品の基本設定をウィザード形式でやり直すことができます。

- 1 セットアップウィザードを開始するには、まず「開始」ボタンをクリックしてください。



- 2 セットアップウィザードが起動します。  
ここではパスワードを変更することができます。

必要な設定が終わったら「次へ」をクリックしてください。



## Tips

管理者パスワードを忘れると、再度システムを設定し直すことができなくなります。決して忘れないように管理してください。忘れた場合、弊社でもサポートいたしかねます。

### 3 識別情報の画面が表示されます。

1. LANHDPS 名称を変更する場合は、この欄に新しい名前を入力します。

2. 所属するワークグループ(ネットワーク上で管理されているグループ)を変更したい場合はこの欄に、変更するワークグループ名を入力します。

再起動 システム更新 出荷時設定 ウィザード

セットアップウィザード

ステップ: パスワード > 識別情報 > 時刻 > ネットワーク

LANHDPSの名称を入力してください

LANHDPS名称: LANHDPS

ワークグループ: WORKGROUP

戻る 次へ 終了 ヘルプ

### 4 日付と時刻の設定画面が表示されます

- ・ タイムゾーンの下のカラードラッグリストから「(GMT+09:00) 東京、大阪、札幌」を選択してください。
- ・ 「手動による日付、時刻の設定」の欄で、日付と時刻を指定してください。

必要な設定が終わったら「次へ」をクリックしてください。

1. 「(GMT+09:00) 東京、大阪、札幌」を選択

2. 日付と時刻を指定

3. 「次へ」をクリック

再起動 システム更新 出荷時設定 ウィザード

セットアップウィザード

ステップ: パスワード > 識別情報 > 時刻 > ネットワーク

タイムゾーン:

(GMT+09:00) Tokyo, Osaka, Sapporo

手動による日付・時刻の設定

年: 2006 月: 04 日: 03

時: 12 分: 50 秒: 36

戻る 次へ 終了 ヘルプ

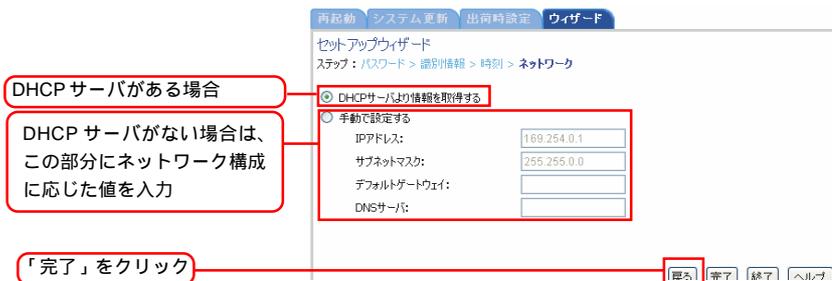
## Tips

複数の LANHDPS 製品を導入される場合、区別をつけるためにデフォルトのネットワーク上の認識名 (LANHDPS) を変更してください。この名前が重複すると正常に動作しません。

## Tips

タイムサーバを参照して時刻合わせを行いたい場合は、「システム」メニューの「時刻」タブから行うことができます。

- 5 ネットワーク設定の画面が表示されます。ご使用のネットワークにDHCPサーバがない場合はIPアドレス、サブネットマスク等の欄にネットワーク環境に応じた値を入力し、「完了」をクリックしてください。



- 6 確認のメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



- 7 設定が反映され、新しい設定情報が表示されます。内容を確認し「続行」ボタンをクリックしてください。HOMEメニューの概要へ移動します。

## Tips

固定で設定する場合、[ IP アドレス ] [ サブネットマスク ]は必須項目ですので必ず入力してください。

入力する値はネットワークの形態や設定により大きく異なります。この値がわからない場合は、そのネットワーク管理者にご相談ください。

## Tips

設定を変更した場合は、ドライブのマッピングおよびプリンタの登録を再度やり直す必要があります。

## USB 機器メニュー

### USB 機器メニュー

USB 機器メニューではUSBハードディスクとUSBプリンタに関する情報の参照およびUSBハードディスクのフォーマットを行うことができます。

#### USB ディスク

- ・ 外付けUSBディスクの設定を行います。

#### USB プリンタ

- ・ USBプリンタの設定情報を参照します。

Logitec

USB ディスク | USB プリンタ

USBディスクマネージャ

管理するUSBディスクを選択してください。

USB Disk 1	共有:	public, private, admin
	製造元:	Genesys Logic, Inc.
	デバイス:	USB 2.0 IDE Adapter
	タイプ:	USB2.0
	使用容量/総容量:	0.12/9.09 GB
	ファイルシステム:	専用フォーマット
	ステータス:	正常

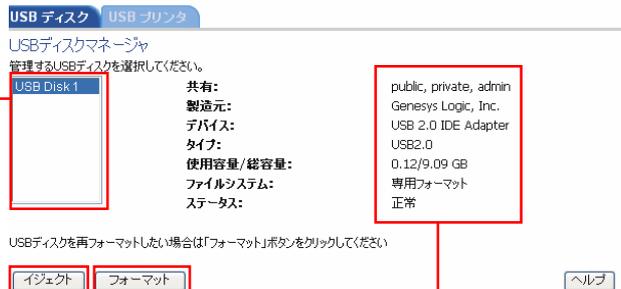
USBディスクを再フォーマットしたい場合は「フォーマット」ボタンをクリックしてください

イジェクト | フォーマット | ヘルプ

## USB 機器メニュー : USB ディスク

USB ディスクメニューからは、本製品に接続された USB ディスクの情報の参照、フォーマットの実行、ディスクの取り外しなどを行うことができます。

この部分には現在接続されている USB ディスクの一覧が表示されます。選択されている USB ディスクは青色で反転表示されます。



USB ディスクを本製品から取り外す場合は、ディスクを選択後、「イジェクト」ボタンを押してください。

USB ディスクをフォーマットする場合は、「フォーマット」ボタンをクリックしてください。

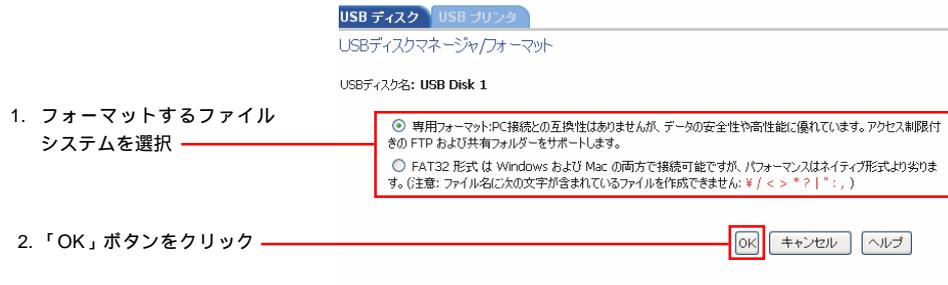
選択されている USB ディスクの共有名、製造元、デバイス名、接続タイプ、容量、フォーマット形式、状態が表示されます。

## Tips

USB ハードディスクは直接 USB ポートへ接続してください。USB ハブを介しての接続はできません。

## USB 機器メニュー : USB ディスク - フォーマット -

USB ディスクメニューからは、フォーマットボタンを押すと以下の画面が表示されます。  
ファイルシステムを「専用フォーマット」または「FAT32」から選択し、「OK」ボタンをクリックすると、フォーマットが実行されます。



フォーマット後、選択したファイル形式により、ネットワーク上からの認識のされ方が異なります。  
以下をご参照ください。

### 専用フォーマット

管理画面で専用フォーマット形式でフォーマットした場合は、「admin」「private」「public」の共有フォルダが作成されます。ネットワークドライブとして登録する場合はそれぞれマッピングを行ってください。  
各フォルダには以下のような制限事項があります。

admin	- Administrator ( admin ) のみ読み書き可能、Guest ( guest user ) はアクセスできません。
private	- Administrator ( admin ) は読み書き可能、Guest ( guest user ) は読取専用でアクセスします。
public	- Administrator ( admin )、Guest ( guest user ) ともに読み書き可能です。

### FAT 形式

本製品に接続されたハードディスクは、FAT 形式でフォーマットされている場合はネットワーク上では「usbshare」フォルダとして認識されます。

## ファイルシステムについて

設定可能なフォーマット形式は以下の2つです。

### 専用フォーマット

この形式でフォーマットすると本製品以外には、接続しても使用できなくなりますが、データの安全性が向上し、高いパフォーマンスを発揮します。

また、FTP サービスを行う場合はこちらを選択します。

### FAT32 フォーマット

この形式でフォーマットを行ったハードディスクは、本製品から取り外して、Windows パソコンや FAT32 形式の読み込みに対応している Macintosh マシンに直接接続して使用することができます。

なお、FAT32 フォーマットでは FTP サービスは利用できません。

## USB 機器メニュー : USB プリンタ

USB プリンタメニューからは、プリンタの製造元、製品名、プリンタのタイプ、ポートを参照することができます。

USB ディスク USB プリンタ

USBプリンタマネージャ

ネットワークを介してプリンタを共有することができます

製造元	製品名	タイプ	ポート
Canon, Inc.	IP_3100	USB1.1	usbprinter1

このページを更新

ヘルプ

この部分に接続されているプリンタの情報が表示されます。

最新の接続状態を確認するためには「このページを更新」ボタンをクリックしてください。

ご使用のパソコンからのネットワークプリンタの設定はここからはできません。ネットワークプリンタの設定方法については、右のTipsからリンクをクリックするか、「はじめてご使用になる場合」の「USB プリンタを使用するには」をご参照ください。

## Tips

ネットワークプリンタの設定（クライアントからUSBプリンタを認識させる方法）については、以下のボタンをクリックしてください。

Windows 環境の場合

# ハードウェアリファレンス

ここでは、初めてLAN-HDPS/U2シリーズの機器の概要、使用環境、設置等についてご説明します。参照したいトピックをクリックしてください。

製品の概要

使用環境について

各部の名称と機能

装置の設置と使い方

ハードウェア仕様

## 製品の概要

LAN-HDPS/U2 は、USB ポートを搭載したプリンタに接続可能なプリントサーバ+ USB HD をネットワークストレージとして共有可能な複合サーバです。管理・通信プロトコルは TCP/IP に対応していますので、広範囲な環境からの印刷、設定、管理が可能です。Windows 環境(プリントサーバ、USB HD 共有サーバ)、MacOS X 環境(USB HD 共有サーバのみ)に対応します。

### 本製品の特徴

- ・ Windows パソコンが接続されている LAN 環境で、「USB 2.0 High-Speed 対応」ポートを搭載したプリンタに対しての印刷が可能です。従来の USB 1.1 対応ポートを搭載したプリンタに対しての印刷も可能です。
- ・ Windows クライアントと Macintosh クライアントで、接続した USB HD を利用した「ファイルの共有」が可能です。大容量 HD ユニットの、ネットワーク上で簡便に共有することができます。
- ・ 「USB 2.0 High-Speed」に対応した USB ポートを、「2 ポート」搭載しています。接続した USB 機器を共有することができます(USB プリンタは 2 台まで、USB HD は 1 台まで)。
- ・ 導入段階でのセットアップを、非常に簡単に行うことができるソフトウェア「クイックセットアップツール」を付属しています。「Windows 版」および「Mac OS X 版」を付属していますので、Macintosh のみで構築されているネットワーク環境でも、セットアップが可能です。
- ・ 設定や管理は、クライアントパソコンの Web ブラウザ上から、本製品に内蔵された Web 管理画面を起動して行います。解りやすい管理メニューで操作が可能で、必要な設定のみに特化していますので、サーバ等に関して詳細を把握する必要はありません。
- ・ LAN ポートは「Auto MDI/MDI-X 機能」に対応しています。接続する機器の LAN ポートの仕様 (MDI or MDI-X) に応じて、自動的に識別を行いますので、接続先の LAN ポートの仕様や、ストレートケーブル/クロスケーブルの違いを意識する必要がありません。
- ・ 「FTP 転送」に対応していますので、FTP サーバとして使用することができます。

## 使用環境について

本製品は以下の環境でご使用ください。OS はいずれも日本語のものに限ります。また、使用するパソコンはLAN 環境に接続されていることが必要です。

### Web 管理画面（管理画面）対応ブラウザ

InternetExplorer 6.0 以降 （ Mac OS X の場合、Internet Explorer 5.2 以降）

Java スクリプトを実行可能な環境に限ります。

### クライアント環境

#### 初期セットアップが可能なOS

Windows XP Home Edition/ Professional、  
Windows 2000 Professional Service Pack 1 以降

Windows Me、

Windows 98 Second Edition

Mac OS X 10.0.4 以降

#### 通常のクライアントとしてアクセス可能なOS

Windows XP Home Edition/ Professional、  
Windows 2000 Professional Service Pack 1 以降、

Windows Me、

Windows 98（Second Edition 含む）

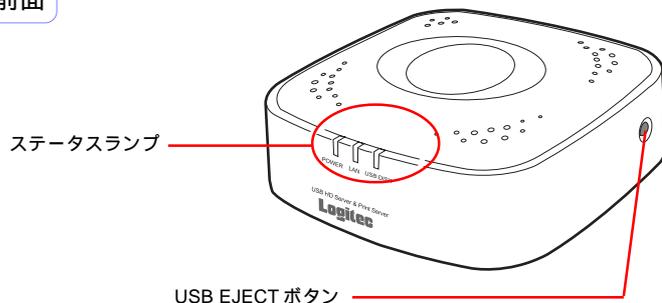
Windows NT 4.0 Workstation Service Pack 6 以降

Mac OS X 10.0.4 以降

Mac OS X環境の場合はプリントサーバとして使用することはできません。

## 各部の名称と機能

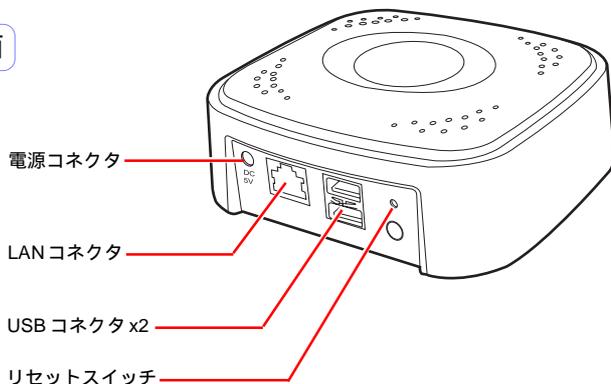
### 本製品前面



ステータスランプ

USB EJECT ボタン

### 本製品背面



電源コネクタ

LAN コネクタ

USB コネクタ x2

リセットスイッチ

ステータスランプ (左から)

POWER

本製品に電源が供給されると緑色に点灯します。

LAN

ネットワーク接続が確立すると緑色に点灯します。

USB DISK

本製品に接続したUSBディスクにアクセスが行われると緑色に点灯します。

USB EJECT ボタン

本製品に接続したUSBディスクを取り外す前にこのボタンを1秒程度押してください。

電源コネクタ

付属のACアダプタを接続します。

LAN コネクタ

付属のLANケーブルを使用して、ハブなどに接続します。

USB コネクタ x2

USBハードディスクなどの記憶装置やUSBプリンタを接続します。

リセットスイッチ

本製品へのアクセスが不能になった場合などに、本製品を強制的に出荷時状態に戻します。

## 装置の設置と使い方

### 設置上の注意

#### 設置場所

本製品の設置条件は以下の通りです。

項目	動作時	非動作時
温度	+ 10 ~ + 35	- 20 ~ + 50
相対湿度	20 % ~ 80 %	20 % ~ 80 %
塵埃	一般事務室条件を許容	

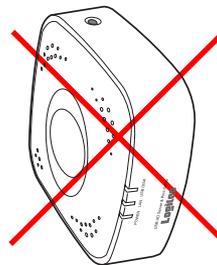
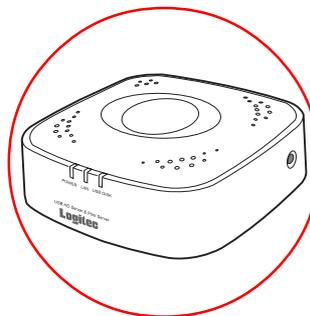
ただし結露なきこと

次のような場所には設置しないでください。

- ・直射日光のあたる場所
- ・温湿度変化の激しい場所
- ・電氣的ノイズを発生する機器の近く(モーターの近くなど)
- ・強磁界を発生する機器の近く(ラジオなど)
- ・ごみ、ほこりの多い場所
- ・振動の多い場所
- ・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)や塩分を多量に含む空気が発生する場所
- ・周囲が密閉された棚や箱の中などの、通気が妨げられる場所
- ・不安定な場所

### 設置時の注意

本製品は横置きで使用することを前提に設計されています。  
縦置きで使用しないようご注意ください。



縦置きで設置してはいけません!!

## 接続図とチェックポイント

接続例

本製品の接続は以下の手順で行ってください。

付属の AC アダプタを使用して、本製品の電源コネクタと AC100V のコンセントを接続します。

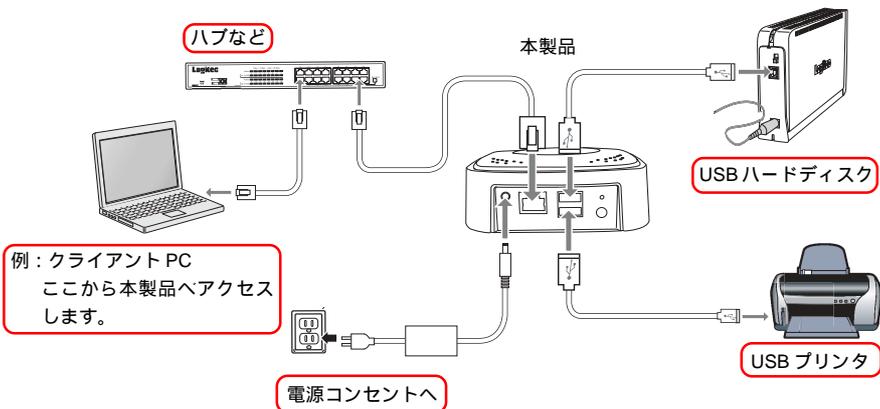
本製品に USB 接続のハードディスク、プリンタを接続します。

UTP ケーブルを使用して、本製品の LAN コネクタと Ethernet ハブを接続します。

本製品の LAN コネクタは AutoMDI/MDI-X に対応していますので、ストレートケーブル、クロスケーブルどちらでも接続可能です。

接続する USB 機器は全てセルフパワー(電源コンセントなどから電源供給を受けるもの)でご使用ください。

以上で接続は終了です。全体の接続図は右のようになります。



接続可能な USB 機器については弊社ホームページ  
(<http://www.logitech.co.jp>) をご確認ください。

## システムの起動とシャットダウン

### システムが起動するまで

本製品は通電すると自動的にシステムが起動します。

### シャットダウン

本製品の電源を OFF にする前に、本製品に接続した機器を全て安全に取り外してください。機器の取り外しは、管理メニューの USB 機器から行います。また、本製品側面の「アンマウントボタン」を押してから取り外すことも可能です。

停電などによる不意の電源切断に備えるため UPS（無停電電源ユニット）の使用をお勧めします。

## ハードウェア仕様

型番		LAN- HDPS/U2	
CPU		R3210	
メモリ		16MB	
インターフェース	LANポート	100BASE- TX	
	拡張I/F	USB 2.0 High-Speed ( USB 1.1互換 )	
Auto MID / MDI- X		対応	
搭載OS		Synology USB Station OS	
内蔵HDD フォーマット		EXT 3	
最大同時接続台数		4台 ( USBプリンタのみ接続時 ) 16台 ( USB HD接続時 )	
推奨最大同時接続アクセス数		3クライアント	
環境条件 *1	動作時	温度	10 ~ 35
		相対湿度	20% ~ 80%
	保管時	温度	- 20 ~ 50
		相対湿度	20% ~ 80%
発熱量 *2		57.6kJ/h	
入力電圧		AC 100V ± 10 % 50/ 60 Hz	
消費電力 ( TYP ) *3		3.3 W	
外形寸法	幅 × 高さ × 奥行き *4	122 × 111 × 46 mm	
質量 *4		160 g	
本体カラー		白	
設置方向	*5	横置きのみ	

\*1 ただし、結露なきこと

\*2 省エネ法に基づく表示

\*3 ACアダプタを含む

\*4 本体のみ

\*5 横置きでの設置をご遠慮ください。

## その他

ここでは、よくある質問に対する回答や、弊社修理・サポート窓口の連絡先などをご案内しております。参照したいトピックをクリックしてください。

故障かな？と思ったら

用語集

設定制限表

保証とサービスについて

## 故障かな？と思ったら

### パスワードを忘れた場合

システム管理者のパスワードを忘れた場合、リセットスイッチを押すことにより設定をクリアできます。

### クイックセットアップツールで本製品が認識されない

以下の点をご確認ください。

1. 本製品が LAN に接続しているかを確認する。
2. 使用している LAN ケーブルを別のものと変えてみる。
3. 本製品が電源に接続され、電源が入っているかを確認する。
4. 本製品の IP アドレスが他のネットワーク機器と重複していないか確認する。
5. 使用しているクライアントコンピュータとセットアップする LAN-HDPS が同じサブネット上(ネットワークアドレス上)に存在していることを確認する。
6. 常駐プログラム(アンチウイルスソフト等)を外す。
7. 別のクライアントでためしてみる。
8. ハブを変えてみる。
9. ハブのポートを変えてみる。
10. パーソナルファイアーウォールを外す。

## クライアント PC から本製品にアクセスできない

Windows/Macintosh クライアントが本製品にアクセスできない場合は、以下を確認してください。

1. クライアント PC に正しく IP アドレスが設定されているかを確認します。
2. Web 管理画面の「ネットワーク設定」が正しく設定されているかを確認します。
3. 本製品と同じ IP またはサーバ名を使用しているホストがネットワーク上に存在しないかを確認します。存在する場合は、競合しないように IP アドレスとサーバ名を変更してください。
4. LAN-HDPS/U2 では、同時にネットワークにログオンできるクライアントは USB ハードディスクが接続されている状態で最大 16 台ですが、ネットワークトラフィックの状況などにより多くのユーザーがアクセスしているときのような状態になる場合があります。待ってから再度接続を試みてください。また、推奨同時アクセス数は 3 ユーザーとなります。
5. いったんログアウトし、再度ログインし直してみてください。
6. 上記の設定がすべて正しい場合は、本製品を再起動してください。

## Macintosh クライアントで本製品が見つからない。

以下の事項を確認してください。

1. 本製品の電源が入っていて、LAN に接続されていることを確認します。
2. Macintosh クライアントが他の TCP/IP (SMB) サーバに接続できるかを確認します。接続できない場合、この Macintosh クライアントのネットワーク設定が正しくない可能性があります。

## Macintosh クライアント経由で、本製品に接続したハードディスク上にある特定のフォルダのファイルにアクセスできない

1. 本製品にそのようなフォルダがあるか確認します。
2. フォルダ名ファイル名に 31 文字を越える文字列を使用していないか確認します。
3. 管理者が、TCP/IP プロトコル上で Apple ネットワーキング接続を有効にしていることを確認します。
4. このアカウントが、共有フォルダに対するアクセス権があるか確認します。
5. ユーザーが Guest としてログインする場合に、システムアドミニストレータが Guest アカウントにパスワードを設定していないことを確認します。
6. 本製品と同じ IP または LAN-HDPS 名称を使用しているホストがネットワーク上に存在しないかを確認します。存在する場合は、極力早期に状態を正します。
7. LAN-HDPS/U2 では、同時にネットワークにログオンできるクライアントは USB ハードディスクが接続されている状態で最大 16 台ですが、ネットワークトラフィックの状況などにより多くのユーザーがアクセスしているところのような状態になる場合があります。待ってから再度接続を試みてください。また、推奨同時アクセス数は 3 ユーザーとなります。
8. 上記の設定がすべて正しい場合は、NAS サーバを再起動してください。

複数の LAN-HDPS/U2 がネットワーク上に存在するときに、同じホスト名前を設定すると本製品を特定できない

それぞれのホスト名を重複しない別の名前に変更してください。

## Windows クライアントが本製品に接続しているハードディスクに保存したファイルをMacintoshクライアントが実行できない

Macintosh クライアントおよび Windows クライアントは同じフォルダを共有できます。しかし、Macintosh のシステムおよび Windows のシステムは異なる方法でファイルの関連処理するため、pdf や html などの Macintosh システムおよび Windows システムの両方がサポートするファイルへのアクセスは制限されることがあります。

たとえば、Windows クライアントが html ファイルを本製品に接続したハードディスクに保存する場合、Macintosh クライアントは、ウェブブラウザを自動的に起動させてファイルを開くためにこのファイルをサーバ上でダブルクリックすることができません。Windows システムが「関連するファイルの種類」を保存する方法が Macintosh システムの方法と異なっているため、Macintosh システムは、Windows システムで作成された html ファイルをどのプログラムで開くことができるか判別できません。2 つの解決方法があります。

1. このファイルの関連を Macintosh クライアント上で設定し直します。
2. Macintosh クライアントでそのファイルを実行するために使用するプログラムを最初に起動します。この場合、Internet Explorer を起動し、次にそのブラウザでファイルを開きます。もう一つの方法として、新規ファイルを Macintosh の形式で保存するために、[ 別名で保存 ] を使用してそのファイルを Macintosh クライアントで保存します。ファイルを開く場合は、それをダブルクリックします。

Macintosh クライアントが本製品に接続したハードディスクに保存したファイルを Windows クライアントが直接開くことができない場合にも同じ方法で解決することができます。

Macintosh クライアントが4GB を超える単一ファイルを本製品に接続したハードディスクに保存できない。

これはMacintosh クライアントのシステムの制限によるためです。 「設定制限表」を参照

Macintoshクライアントが本製品に接続したハードディスクに保存したファイルをWindows クライアントが削除できない

Macintosh システムでは、ファイル名の最後の桁をスペースにすることができませんが、Windows システムではこの形式を使用することはできません。したがって、Macintosh クライアントがこの形式のファイルをNAS サーバ上に保存する場合、Windows クライアントはそれを認識できないためファイルを削除することができません。NAS サーバ上でWindows クライアントとファイルを共有する必要がある場合、Macintosh ユーザーはファイル名の最後をスペースとして保存しないようにすることをお勧めします。

機種依存文字って何？

機種依存文字とは、OSにより異なる文字コードを持った文字のことです。したがって、異なるOSでファイルを共有する際には機種依存文字に気をつけなければなりません。ファイル名に機種依存文字を使用しないようにしてください。

< 機種依存文字の例 >

株 など

ネットワーク環境設定を変更したら本製品に接続できない

ネットワークの環境設定を修正し（アドレス、ドメイン、DNS データ、等を含みます）、ネットワーク設定を再度確認し、必要に応じて変更します。ブラウザを閉じ、Web 管理画面 に再度接続を試みてください。

# A

### Apple Talk

Macintosh で通信を行うためのネットワークプロトコル。最近の Macintosh マシンは、この他に TCP/IP による通信も可能となっています。

# C

### CIFS (SMB) 共有

CIFS は Windows OS と通信を行うためのプロトコルです。これを使用して、Windows パソコンで共有できるネットワーク・ストレージなどを実現するのが「CIFS (SMB) 共有」です。

# D

### DHCP

ネットワークに接続したクライアントコンピュータに対して、IP アドレスを自動的に割り当てるプロトコルです。また、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバなどの情報も自動的に取得できるため、このプロトコルを使用すると、クライアントコンピュータの設定が非常に容易になります。

### DNS (Domain Name System)

クライアントから送られたホスト名を、IP アドレスに変換して返す分散型データベースシステムです。TCP/IP を使用したネットワークでは、他のコンピュータなどをアクセスするために IP アドレスが必要になりますが、IP アドレスは単なる数字の羅列に過ぎないため人間には非常にわかりにくいという欠点があります。

DNS があれば、この欠点を補って人間にわかりやすいホスト名で他のパソコンにアクセスすることができます。

# I

## IP address (IP アドレス)

TCP/IP を使用したネットワーク (例えばインターネット) で、個々のコンピュータを識別するために使用される 32 ビット数値です。通常、「192.168.1.1」のように 8 ビットずつ (0 ~ 255) ピリオドで区切った 4 個の 10 進数で標記します。

IP アドレスはコンピュータの識別に使用されるため、同じ IP アドレスを持つコンピュータがネットワーク上に複数存在してはいけません。

# M

## MAC Address (マックアドレス)

Ethernet などで使用されるネットワークインターフェース固有の識別番号です。48 ビットの数値ですが、通常「00-A1-CD-65-C4-75」のように 8 ビットずつハイフンで区切った 6 個の 16 進数で標記します。

Ethernet ではこの識別番号がネットワークインターフェース製造時に与えられ、これを消去したり、変更することはできません。そのため、ある MAC アドレスを持つネットワークインターフェースは世界中で 1 つしかありません。MAC アドレスがわかれば使用しているネットワークインターフェースが特定されます。

# N

## NTP (NetWork Time Protocol)

ネットワーク内の時刻調整を特定のサーバに合わせるプロトコル。他のコンピュータはそのサーバを参照して時刻を決定するのでネットワーク内では常に同じ時刻が設定されます。ただし、通信の状況等により多少のずれはありえます。

# S

## SMB ( CIFS ) 共有

Server Message Block の略

Windows OS と通信を行うためのプロトコルでファイルサービスなどを実現します。

## SMTP ( Simple mail transfer protocol )

E-mail を送信するためのプロトコルです。

SMTP サーバは E-mail を送信するためのサーバとなります。

# T

## TCP/IP

( Transmission Control Protocol / Internet Protocol ) インターネットの標準プロトコルであり、現在最も普及しているプロトコルです。

# W

## WINS ( Windows Internet Name Services )

Windows 環境でネットワーク環境内の装置( パソコンやプリンタなど )を IP アドレスではなくわかりやすい名前へ置き換えるサービス。このサービスを使用すると、端末のコンピュータからはその名前を参照すれば特定の装置へアクセスすることができるようになる。もちろん、端末のコンピュータもわかりやすい名前に設定できる。Windows NT 4.0 以降の Windows 系サーバには WINS サーバ機能がある。

# あ行

## アクセス権

ファイルやフォルダに対してアクセスするための権利です。アクセス権には、アクセス不可（アクセス拒否）や、読み取り専用（リードオンリー）、無制限（フルアクセス）などのレベルがあります。

アクセス権を設定する事により、特定のファイル（フォルダ）に対してアクセス出来ないようにしたり、重要なファイルを書き換えられたり、削除されるのを防ぐ事ができます。

なお、本製品では共有フォルダのみアクセス権を設定する事ができます。

## インターネットプロトコル（IP）

（Internet Protocol）ネットワーク上でのデータ転送のための1つの階層であり、上位に存在するTCPというデータ転送を保存するプロトコルとまとめてTCP/IPといいます。

# か行

## ゲートウェイ（Gateway）

ゲートウェイは複数のネットワーク同士の入口/出口です。同一ネットワーク上に存在しないコンピュータにデータを転送するような場合、ゲートウェイ経由でデータは転送されます。

デフォルトゲートウェイは転送先へのルートがわかっていないときに使用されるゲートウェイです。通常、コンピュータにはデフォルトゲートウェイのIPアドレスだけを設定しておけば、あとはそのデフォルトゲートウェイが適切な接続を行います。

# さ行

## サブネットマスク (subnet mask)

大規模や中規模のLANで、管理を容易にするためにネットワークをさらに細かく分割したものを「サブネット」と呼びます。同一のサブネットに属するパソコンは、同じサブネットアドレス (IP アドレスの一部) を持っていなければなりません。

IP アドレスのうち、どの部分をサブネットアドレスとして使用するかを指定する数値が「サブネットマスク」で、IP アドレスと同じように8ビットの数字 (0 ~ 255) をピリオドで区切って4つ並べた形 (例えば「255.255.255.0」) で表記されます。サブネットアドレスはIP アドレスとサブネットマスクをAND処理することによって求められます。例えばIP アドレスが「192.168.1.10」でサブネットマスクが「255.255.255.0」の場合、この2つの32ビット値をAND処理して、求められる「192.168.1.0」がサブネットアドレスになります。右表のような3台のパソコンがあった場合、パソコン1とパソコン2は同じサブネットに属していますが、パソコン3は異なるサブネットに属しています。

	パソコン1	パソコン2	パソコン3
IPアドレス	192.168.1.10	192.168.1.15	192.168.2.10
サブネットマスク	255.255.255.0		
サブネットアドレス	192.168.1.0		192.168.2.0

## 設定制限表

		WindowsXP	WindowsMe	Windows98	Windows2000	WindowsNT4.0	MacOS X
LAN-HDPS名称 (ホスト名)	最大使用文字数	半角15文字					
	使用可能文字	英字(大文字小文字の区別無し)、数字、下線、マイナス					
	その他制限事項	先頭を英字にすること					
パスワード	最大使用文字数	12文字					
	使用可能文字	英字(大文字小文字の区別有り)、数字、記号、スペース					
	その他制限事項	全角文字使用不可					
フォルダ名	最大使用文字数	フルパスで半角255文字以内				半角254文字	
	使用可能文字	英字(大文字、小文字の区別無し)数字、一部記号、スペース、全角日本語					
	その他制限事項	機種依存文字使用不可、半角記号「¥/:,*? "<> 」使用不可				機種依存文字使用不可	
ファイル名	最大使用文字数	フルパスで255文字以内				半角254文字	
	使用可能文字	英字(大文字、小文字の区別無し)数字、一部記号、スペース、全角日本語					
	その他制限事項	機種依存文字使用不可、半角記号「¥/:,*? "<> 」使用不可				機種依存文字使用不可	
1ファイル容量上限		1TB未満	500GB	2GB未満	1TB未満	1TB未満	4GB未満
フォルダ階層数		フルパスで256文字以内					

\*1: 複数のOSで共有するときは一番厳しい条件に合わせてください。

\*本仕様については予告無く変更になる場合があります。予めご了承ください。

## 保証とサービスについて

製品には、保証書が添付されています。

保証書は販売店で所定事項を記入してお渡ししています。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。  
保証期間は保証書に記載されています。お買い上げ日より有効です。

### サービスを依頼される場合

修理品については、弊社サービス窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店へご相談ください。  
故障かどうか判断がつかない場合は、事前に下記弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

弊社サービス窓口およびテクニカルサポートの連絡先については、次ページの「サポート/修理受付窓口のご案内」をご参照ください

保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。

保証期間終了後の修理につきましては、お客様のご要望により有料にて修理させていただきます。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）の最低保有期間は、製品終息後5年間です。（修理に代わって同等品と交換させていただく事があります）

## ユーザーサポート窓口のご案内

製品に対する技術的な質問や、取扱説明書に対するお問い合わせ

お問い合わせの際に次の ~ の内容をご確認の上、弊社「テクニカルサポート」までお問い合わせください。

現在の状態（できるだけ詳しく） / 製品の名称 / シリアル番号（保証書に記載されています） / ご購入年月日、ご購入先

### テクニカルサポート連絡先（ナビダイヤル）

ロジテック株式会社 テクニカルサポート

TEL. 0570-050-060 FAX. 0570-033-034

受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～12：00、13：00～18：00（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX共）、IP電話（TEL、FAX共）、ひかり（光）電話（TEL、FAX共）はご利用になれません。

### 郵送または宅配便にて修理依頼される場合のお願い

- ・送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・保証期間中の場合は、保証書を商品に添付してください。
- ・必ず、「お客様のご連絡先（ご住所 / 電話番号）」 「故障の状態」を書面にて添付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、製品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）等に入れて、お送りください。

### 修理品送付先

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268

ロジテック（株）修理サポートセンター（3番受入窓口）

TEL：0265-74-1423 FAX：0265-74-1403

受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～12：00、13：00～17：00（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

- ・修理納期以外のお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。
- ・弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しております。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- ・お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただけますよう、お願いいたします。